

KYOTO Next Award 2025 募集概要

対象

法人、団体、個人及びその商品や技術、サービスなどで、以下の各項目に該当するもの。

京都の新たなブランド構築や課題解決のための取り組みを行っていること。

活動拠点が京都府内にあり、今後も府内での活動を想定していること。

審査基準

Future

未来について

未来の京都を創る、もしくは未来の京都ブランドとなる可能性を有する取り組みであるか。

Problem solving

課題解決について

社会や業界の課題、身近な不便・不具合を解消・解決する遂行力があるか。

Kyoto

京都について

京都(地域)に対する想い、または文化や歴史に対する理解や潜在的な可能性を有しているか。

表彰

最優秀賞1件

優秀賞2件程度

※その他、特別賞を設けることがあります。

応募方法

右記公式ホームページにて「募集要項」を確認の上、申請用紙をダウンロードして、ご応募ください。

<https://kyoto-nextaward.kyo.or.jp/>



スケジュール(予定)

令和7年(2025)						令和8年(2026)
1/21(火)	4/11(金)	5月	6月	7月~8月	9月~	3月~12月
募集開始	応募締切	一次審査(書面審査)	公開調査(オンライン)	二次審査(プレゼン審査)	表彰式、受賞者支援開始	ブランド化支援



主催

京都ブランド推進連絡協議会 表彰委員会

委員長 堀場 厚(京都商工会議所会頭)

委員 西脇 隆俊(京都府知事)

委員 松井 孝治(京都市長)

お問い合わせ

京都ブランド推進連絡協議会

〒600-8565

京都市下京区四条通室町東入 京都経済センター7階
京都商工会議所 産業振興部内

☎ 075-341-9773

✉ shinko@kyo.or.jp

KYOTO Next Award 2025

まちおこし

環境

文化・
アート

ソーシャル

京都ブランド

地産地消

インクルー
シブ

SDGs

ウェル
ビーイング

受賞者を総額400万円でサポート

応募締切 | 2025.4.11 (FRI)



京都ブランド推進連絡協議会

「KYOTO Next Award」は、京都の新しい魅力や価値を創造・発信し、地域の活性化やブランド構築につながるような取り組みを行う法人・団体・個人等を発掘・表彰します。表彰だけでなく、受賞者の課題解決や成長に向けたビジネスマッチング、広報協力等を行い、京都ブランドとして飛躍するための支援を行います。発掘、表彰、支援については、京都府・京都市・京都商工会議所の「オール京都」で行い、未来の京都の担い手を全面的にバックアップします。

受賞特典

ブランド化サポート資金 総額400万円

※京都府・京都市の予算編成の状況により変更する場合があります。

① 奨励金 総額200万円

人件費や賃料、一般広報など、通常の事業活動に係る費用をサポートします。

② 支援金 総額200万円

設備投資や広告宣伝、コンサルティングなど、未来のブランド化を見据えた活動に係る費用をサポートします。

マッチング支援

京都府・京都市・京都商工会議所のネットワークを活用し、受賞者の京都ブランドを支えるビジネスマッチングを推進します。主催事業・関連団体のイベント等において受賞者にプレゼン機会を提供し、支援者の発掘やブランド構築のためのマッチングを行います。

広報支援

京都府・京都市・京都商工会議所の広報誌やホームページ、SNSでの発信と、メディアを活用した戦略的な情報発信を支援します。

支援例

広報支援



KYOTO Next Award 2023 表彰式(2023/10/16)

表彰式では、動画上映や選考委員とのトークセッションで、受賞者の事業内容を紹介し、その様子がマスコミ等で大きく報道されました。また、京都商工会議所会報やSNS等を通じて、継続的な広報支援を行いました。

京都商工会議所の会員等に向けた事業PR



京都南部創造文化講演会(2024/1/24)

京都南部地域の企業・行政関係者等が参画する「京都南部創造文化講演会」で、アーツシード京都の取り組みをPR。京都商工会議所の会合等でも登壇の機会を設ける等、受賞者の事業をPRしました。

販路・協業先のマッチング



第18回京商イブニングピッチ(2024/10/30)

メーカーや小売、卸売業者、金融機関、支援機関等、約150名のオーディエンスに対してプレゼンする「京商イブニングピッチ」への登壇や、小売事業者との商談会等を通じて、新たな販路・協業先開拓を支援しました。

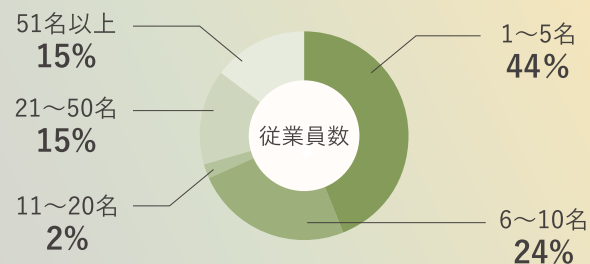
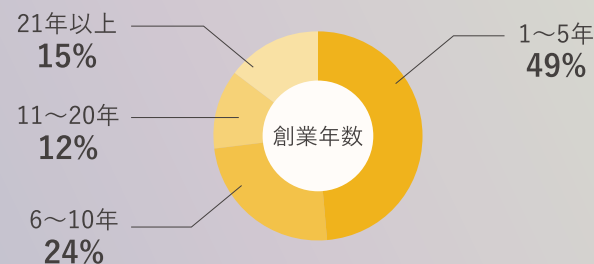
ブランド化に向けた戦略づくり



RE-SOCIAL 創業5周年感謝祭(2024/11/27)
写真：其田有輝也

関係者を招き今後のビジョンを発表する記念イベントの企画やECサイトにおける販路拡大、クラウドファンディングの制度設計と募集支援等、外部専門家とともに、受賞者のブランド化に向けた戦略づくりをサポートしました。

KYOTO Next Award 2023 応募者データ



受賞とその後の支援を振り返って

株式会社RE-SOCIAL

受賞後、外部専門家のアドバイスやさまざまな支援により、ブランディングや成長戦略、ECでの販路拡大についてフォローいただき、これまで自社だけでは手が届かなかったところに着手できました。今後は、この取り組みを拡大していくとともに、弊社のミッションである「獣害対策として捕らえられた鹿の100%有効活用」を全国に拡大することを目標にしながら、まずは京都で精進したいと思っています。

事業名 鹿肉専門やまとある工房～無益な殺傷から有益な経済活動へ～
創業 2019年 住所 京都府相楽郡笠置町
業種 飲食店(鹿肉)、鹿肉(卸)(小)、ペットフード事業

KYOTO Next Award 2023 最優秀賞



応援コメント

当店は京都の食材をメインに「京イタリアン」を提供しています。RE-SOCIALさんの新鮮で臭みがなく柔らかい鹿肉は、前菜・パスタ・メインディッシュ等、どの料理でも主役になります。初めて鹿肉を食べた方、鹿肉が苦手な方まで「本当においしかった」「一番おいしかったのは鹿の料理」と感想をいただきます。企業理念や彼らの人柄、熱意を料理人として心から尊敬しており、今後も鹿肉料理の提供を通してRE-SOCIALさんの素晴らしさを伝えていきたいです。

GOOD NATURE STATION ERUTAN Restaurant/Bar 料理長 中林 身江さん



相楽郡 鹿肉のローストブルーベリーソース

一般社団法人 アーツシード京都

表彰式や京商イブニングピッチでの連携・協業先の開拓、劇場への寄付や支援を募るための外部専門家によるコンサルティング等、多くの支援をいただき、受賞前は想定していなかった企業経営者やビジネスパーソンの方々と交流することができました。今回のご縁を大切にしながら、これからも芸術とビジネスのコラボレーションを加速させ、京都から新たな価値を生み出していきたいと思っています。

事業名 THEATRE E9 KYOTO 劇場～100年続く小劇場を京都に～
創業 2017年 住所 京都市南区
業種 芸術の創造、普及、継承及び育成、小劇場の運営

KYOTO Next Award 2023 優秀賞



応援コメント

KYOTO Next Awardの表彰式でご縁をいただき、夜間特別イベント「太秦江戸酒場」の野外パフォーマンスの演出をお願いしました。俳優の力を引き出し、魂揺さぶる台詞回しや、家屋セットの2階を活かした多面的な空間構成等、重厚な演出に圧倒されました。海外では「オーセンティック」が注目ワードと聞きます。ジャンルや国境の壁を超えた京都の新しいブランドとしてのますますのご活躍を期待しています。

東映太秦映画村 洲崎 哲嘉さん



太秦江戸酒場のパフォーマンス